

みずほCustomer Desk Report 2016/05/25 号(As of 2016/05/24)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	109.30 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.38	1.1214	122.61	0.9895	1.4481	0.7218
SYD-NY High	110.13	1.1226	122.72	0.9937	1.4641	0.7228
SYD-NY Low	109.17	1.1133	122.35	0.9894	1.4478	0.7145
NY 5:00 PM	110.00	1.1140	122.53	0.9933	1.4640	0.7184
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.06/11.56		△25RR	0.325	Yen Call Over	
NY DOW	17,706.05	213.12	債券市場	日本2年債	-0.2340	▲0.1bp
NASDAQ	4,861.06	95.27		日本10年債	-0.1040	▲1.0bp
S&P	2,076.06	28.02		米国2年債	0.9094	1.3bp
日経平均	16,498.76	▲155.84		米国5年債	1.4046	3.6bp
TOPIX	1,326.50	▲12.18		米国10年債	1.8629	2.8bp
シカゴ日経先物	16,780	245.00	為替市況	独10年債	0.1770	0.1bp
ロンドンFT	6,219.26	82.83		英10年債	1.4720	2.3bp
DAX	10,057.31	215.02		豪10年債	2.2770	▲1.1bp
ハンセン指数	19,830.43	21.40		USD/CNH	6.5663	0.0045
上海総合	2,821.67	▲21.98		ドルインデックス	95.57	0.34
USDJPY 3M Vol	10.69	0.04%	商品市況	CRB指数	183.345	0.15
USDJPY 6M Vol	10.68	0.01%		NY金	1,232,200	▲22.70
EURJPY 3M Vol	10.96	▲0.15%		WTI	48.620	0.54
EURJPY 6M Vol	10.95	0.02%		Dubai Spot	44.88	▲0.27

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月24日	7:30	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演	-	-
	12:05	豪 スティーブンスRBA総裁講演	-	-
	15:00	独 GDP(季調済/前期比)・確報値	1Q 0.7%	0.7%
	16:00	欧 プラートECB理事講演	-	-
	18:00	独 ZEW現況/期待指数	5月 53.1/6.4	49.0/12.0
	23:00	米 新築住宅販売件数	4月 619K	523K

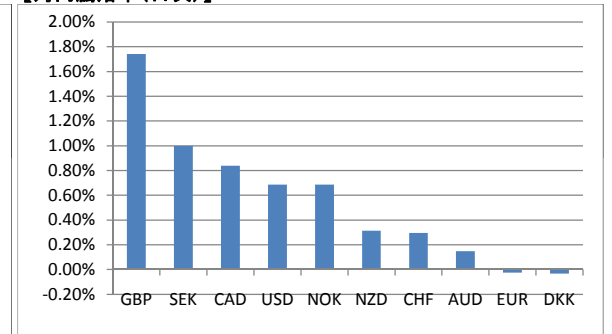
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月25日	15:00	独 GfK消費者信頼感	6月 9.7	9.7
	17:00	独 IFO企業景況感/現況/期待指数	5月 106.8/113.3/100.8	106.6/113.2/100.4
	19:30	欧 コンスタンシオECB副総裁講演	-	-
	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	-1.6%
	22:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演	-	-
	22:45	米 マークウィット総合/サービス業PMI・速報値	5月 -/53.0	52.4/52.8
	23:00	加 BOC政策金利発表	- 0.50%	0.50%
5月26日	0:40	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁講演	-	-
	3:00	米 カプラン・ダラス連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	東京時間オープン前にハーカー・フィラデルフィア連銀総裁(投票権無し)より「年2-3回の利上げを予想」、「米経済失速を示すデータが出ない限り、6月利上げが適切」などのコメントが報じられ、ややドル買いで反応するも影響は限定的。かかる中、東京時間のドル円は109.38レベルでオープン。特段目新しい材料が無い中、ドル円は109円台前半から半ばにかけての狭いレンジ内での推移が続き、109.23レベルで海外市場に渡った。ユーロは1.1214レベルで東京時間オープン後、1.1210辺近でもみ合う展開。東京時間引け間際に独1-3月期GDP・確報値が発表されるも、市場予想通りの結果にマーケットの反応は鈍く、1.1213レベルで海外市場に渡った。豪ドルは0.7218レベルで東京時間オープン。スティーブンスRBA総裁の講演にて「インフレ率が非常に低いのは事実で、依然として中銀の目標を下回っている」との発言が伝わると、RBAの追加緩和観測が高まり豪ドルは一時0.7183まで下落。その後やや値を戻して、0.7190レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.23レベルでオープン。米金利の上昇を背景に、ドル円も109.72まで上昇し、109.68レベルでNYに渡った。ユーロは、1.1213でオープン。独医薬・農業大手が、遺伝子組み換え種子の米世界最大手に提示した買収総額が620億ドルに上るとの発表に、ユーロ売りドル買い期待が浮上。1.1168まで下落し、1.1170レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.4482レベルでオープン。Brexitを巡って足元の世論調査で残留支持が離脱支持を上回る傾向が顕著になっていることから、ポンドが堅調に推移。英中銀四半期インフレーションレポート(5月発表分)に関する議会証言で、英EU離脱が英経済に及ぼす悪影響が再度強調されると一段と買われ、1.4625まで上昇。1.4601レベルでNYに渡った。(ロンドン7:45 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	NY時間のドル円は、109.68レベルでオープン。今週末の米連休を控えたポジション調整の動きが意識される中、朝方はドル買いが継続したことからドル円はじり高で推移し、その後発表された米4月新築住宅販売件数が予想を上回ったこともあり、110.06まで上昇する。しかし米農業大手が提示価格が低いことから買収提案を拒否したと報道されたことからドル売りとなり109.87まで反落する。その後は米金利が一段と上昇する展開に一時110.13まで上昇するも、午後にかけて110円丁度を挟んだ方向感の無い展開が続き、110.00レベルでクロスした。一方、前述のM&A絡みの報道や、米金利上昇を受けたドル買い戻しが継続したことから、海外市場で1.1169まで下落したユーロドルは1.1170レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ、徐々に上値を切り下げ、1.1145まで下落する。その後は買収案拒否の報道を受け一時1.1161まで買い戻されるが、その後も米金利上昇を受けたドル高地合が継続したことから、1.1140の短期的なストップを巻き込み、1.1133まで下落した。終盤に掛けては安値圏での閑散な取引が続き、1.1140レベルでクロスした。(NY 00531 113 682井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:橋・西谷

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.80-110.80	1.1100-1.1200	122.00-123.00

【マーケット・インプレッション】

昨日海外市場のドル円は堅調推移。ドイツの医療大手の買収報道を受け、対ドルでユーロが下落したことに加え、強い米住宅指標結果が6月の利上げ期待をサポートし、ドルは底堅く推移。ドル円は110円を手前に上値の重さが意識されたものの、英のEU残留支持派が優勢との報道もあり、リスクセンチが改善傾向に向かっていることもあり、堅調推移を見せた。
本日のドル円は五・十日にあたることから、実需のドル買い需要から堅調推移の展開が見込まれるが、110円台半ばからは実需のドル売り圧力が強まることも予想され、ドル円は110円台前半でレンジ推移の展開を予想する。